

HIRONO Town まちの話題

大 学生の力が地域を変える！

大学生の力で集落活性化を図ろうと、いわき明星大学（鎌田ゼミ）が9月14・15日、篤平地区の集落活性化調査を行いました。その報告会が篤平地区集会所で行われ地区住民の皆さんに説明が行われました。

また、11月30日に福島大学で行われた「集落活性化県民討論会 in 福島」では、鈴木恵太郎行政区長が参加し、学生が行った道路の枝はらいと草刈ボランティアについて意見を述べました。



▲いわき明星大学生の皆さんと地区住民の皆さん



▲県民討論会で意見を述べる鈴木さん

百 歳おめでとう ございます

横尾しもさん（長畑）が11月20日に百歳の誕生日を迎え、長寿を祝って賀寿贈呈式が行われました。式では、相双保健福祉事務所 五十嵐孝部長、山田町長より記念品が贈られました。



▲賞状や記念品が贈られました

三 郷市産業フェスタに 広野町が参加

三郷市「産業フェスタ 2009」が11月21・22日、埼玉県三郷市で開催されました。広野町も参加し、農産物や特産品を販売して広野町をPRしました。当日は好天に恵まれ、多くの来場者に広野産みかんを配布しました。



▲三郷市産業フェスタに参加しました

双 葉郡を首都圏にPR

海と緑のハーモニーふたばこだわり物産フェアが11月30日から12月4日までの5日間（うち広野町は12月2日のみ）、福島県八重洲観光交流館（東京都八重洲）で開催されました。

双葉郡の特産品と見どころを首都圏にPRして、観光客誘客を図ろうと双葉地方広域市町村圏組合と双葉郡8町村が主催しました。

広野町では、アヒル農法米やひろのうどん、干しいたけなどを販売しました。



▲物産PRの様子

リ ーグ戦3位を報告

東京電力女子サッカー部マリーゼが12月4日、町役場を訪れ今シーズン成績報告を行いました。成績はリーグ戦3位。昨年の6位から大きく成績を伸ばしました。選手の皆さんはこれまでの試合を振り返り、次に向けて活躍を誓いました。



▲リーグ戦3位のマリーゼ



▲講習会の様子

認知症について理解深める

認知症講習会が12月1日と4日、広野小学校第6年生を対象に開催されました。

高齢者と接する機会が少ない子どもたちに「認知症」や「高齢者虐待」の現実を知ってもらおうと開かれました。

受講した児童のひとりには「認知症サポーター」の証である「オレンジリング」を受け取り、「テレビで聞いたことがある認知症がこんな病気だとはじめて知った。今日身につけた知識をいつまでも忘れないで高齢者に優しく接してあげたい。」と感想を語ってくれました。

また、「将来は介護の仕事に就くのが夢。認知症のことがわかって良かった。人の気持ちがわかるサポーターになりたい。」という児童の感想も聞かれました。

笑顔がきらきら輝く

クリスマスおゆうぎ会が12月5日、保育所で開かれました。子どもたちは毎日の練習の成果を家族の前で披露しました。会場からの大きな拍手が子どもたちの笑顔を一層きらきらと輝かせていました。



▲クリスマスおゆうぎ会の様子



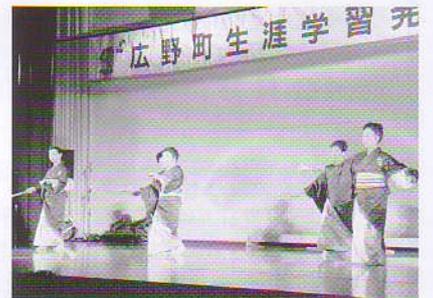
▲生活発表会の様子

みんなが主役

生活発表会が12月11日、幼稚園で行われました。子どもたちはダンスや歌などを楽しそうに歌いました。会場では子どもたちの成長した姿をカメラに収めようとたくさんの方の姿が見られました。

日ごろの稽古の成果を披露

生涯学習発表会が12月6日、中央体育館で開催されました。発表会では各種団体のメンバーが日ごろの稽古の成果を披露し、会場に訪れた人を楽しませていました。



▲稽古の成果を披露しました

ひと足早いクリスマスプレゼント

箒平地区住民と幼稚園児のふれあい会が12月14日、箒平地区集会所で開かれました。園児が34人、地区住民の方が5人参加しました。会では鈴木恵太郎行政区長が炭や木の化石を例に「木は形をかえていろいろなものになります。みなさんもいろいろな職業に就いて、大人になってください」とあいさつしました。

その後、園児からひと足はやくクリスマスプレゼントが住民の方に手渡されました。

最後に、箒平地区で生まれた童謡、「とんぼのめがね」をみんなで合唱しました。



▲ふれあい会の様子

生き生きと壁に描かれる

広野小学校6年生卒業記念の恒例行事、地下歩道の壁画作成が行われました。壁画作成は今年度で6回を迎えました。今年も広野町にちなんだ「めじろ」「やまゆり」など見事なできばえで、生き生きと描かれています。二ツ沼総合公園からJヴィレッジスタジアムへ通じる歩道に描かれていますので、みなさんぜひ、足を運んでください。



▲広野小学生児童による地下歩道壁画